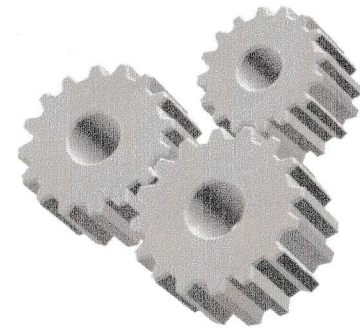


貴社を取り巻くリスクの損害規模と発生頻度（製造業）



主なリスクの特徴

大きい 損害の規模 小さい	地震	火災による直接損害 火災による休業損害 製造物責任	
		施設賠償 風水災害 役員健康 コンピューター事故	落雷 自動車事故 労働災害
		盗難	輸送貨物事故 電気・機械的事故
	低い	損害の発生頻度	高い

【物的損害】地震、火災、風水災リスクが高い

損害規模については、地震、火災、次いで風水災リスクが高い。生産設備の保護や緊急時対応マニュアルの整備など、ハード・ソフトの両面からのリスク対策を検討する必要がある。

【人的損害】労働災害の発生と役員健康

労働災害の発生頻度が高い。安全対策が向上し、年々災害の発生は減少してはいるものの、万一の場合には法定労災補償だけでは不十分なケースが多い。また、役員健康も会社の経営を左右するリスクとなっている。

【賠償責任】製造物責任(PL)のリスクが高い

製造物責任リスクは、一旦発生すると損害の程度は計り知れないものとなる可能性がある。万一の事故に備えて賠償資力の確保も重要である。

【休業損害】自社と取引先の罹災による事業中断

現代社会においては、自社のみならず取引先の罹災によって、事業活動が中断するというリスクが深刻化している。火災による休業やコンピューターの中断による業務停止に対する対策は重要である。